

議題：NGO 支援対象の拡大について

連携推進委員会

座長 大橋正明（JANIC 理事長）

1. NGO と外務省の連携

連携推進委員会で議題をあげる際には、連携のあり方の全体像を NGO と外務省の双方が合意したうえで、各議題が全体像の中でどこに位置づけられるのかを明確にすることが望ましい。

NGO と外務省の連携については、大きくわけて A、B、C の 3 分野に整理できるのではないだろうか。

A. 外務省による NGO 支援

- ・ NGO 連携無償資金協力
- ・ 環境整備事業
- ・ 包括的支援スキーム
- ・ 政策形成等における連携
- ・ 地域における開発協力（開発教育）
- ・ ファンドレイジングのための補助金（仮称）
- ・ その他

B. 外務省と NGO の両者の交流(人事交流など)

C. NGO による外務省/ODA 支援(国際協力に関する有識者会議、ODA 評価有識者会議などへの人的協力、草の根人間の安全の保障支援無償のあり方のレビューなど)

2. 今年度の連携推進委員会に向けた提案

- ・ 今年度は合計 4 回の連携推進委員会を実施する。（通常は年間 3 回）
- ・ 各委員会の議題として、包括的支援スキーム、政策形成等における連携、地域における開発協力(開発教育)について、十分な準備を行ったうえで議論をしていく。また、全体的な枠組みと各議題の位置づけを整理したうえで、上記以外のテーマについても議論を深める。
- ・ 包括的支援スキームに関しては、「アフガン市民ファンド」を連携推進委員会の議題として挙げる。

(以上)